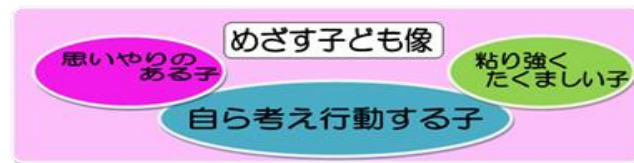




めざす学校像

互いに認め合い、高め合う学校
みんなが安心できる居心地のいい学校
開かれた学校（学校・家庭・地域がつながりあうことを大切にする学校）



令和2年（2020年）12月3日 発行・野畑花だよりは、野畑小学校のホームページでもご覧いただけます。http://www.toyonaka-osa.ed.jp/cms/nobatake/

いつもここに ④(は)た(け) ⑤ のびのび 野畑 合言葉 ⑥(は) バリアフリーで 笑顔がいっぱい ⑦(た) 体験 楽しい 学びたい ⑧(け) 計画立てて 相談 確認

一人一台タブレットの導入について

『GIGAスクール構想(GIGA=GlobalandInnovationGateway forAll)』

文部科学省では、2020年度からの新学習指導要領の実施を見据え「2018年度以降の学校におけるICT環境の整備方針」を取りまとめるとともに、当該整備方針を踏まえ「教育のICT化に向けた環境整備5か年計画（2018～2022年度）」を策定しました。「義務教育を受ける児童生徒のために、1人1台の学習者用PCと、高速ネットワーク環境の整備を4年計画で進める」という『GIGAスクール構想（GIGA=GlobalandInnovationGateway forAll）』の目的は「子どもたち一人一人の個性に合わせた教育を実現すること」なのですが、さらに、教員の業務を支援する「統合系校務支援システム」の導入により「教員の働き方改革」につなげる狙いもあるようです。詳しくは文科省のホームページをご覧ください。⇒https://www.mext.go.jp/a_menu/other/index_00001.htm

これを受けて、豊中市でも、「GIGAスクール構想」として、各校ネットワークの整備と1人1台端末整備を、令和2年度（2020年度）～令和5年度（2023年度）（4か年計画）を目途に進める予定でしたが、災害時や感染症の発生などによる学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用によりすべての子どもたちの学びを保障できる環境を早急を実現するために、児童生徒の端末整備が前倒しになり、市内全ての市立小・中学生1人1台のタブレット端末を今年度中に一斉配備することになりました。本校では、6年生のタブレットが11月30日に納品されました。しばらくの間学校でタブレットの基本的な使い方やルールを学習してから家庭に持ち帰ることになります。1年生から5年生までのタブレットは、2月以降に納品される予定です。

導入タブレットについて 【児童生徒用タブレット：iPad（LTEモデル）】

- 仕様
 - ・小1～小3：タブレット端末及びタブレットケース
 - ・小4～中3：タブレット端末及びキーボード一体型ケース
- LTE通信機能で、家庭や校外学習等でも使用可能
 - インターネット通信環境がない家庭でも使えるよう、携帯電話の回線を通じて接続するLTEモデルを採用します（市が通信料を負担します）。
- タブレットに搭載するソフト等
 - ・授業支援ソフト ・学習ドリルソフト
 - ・オンライン会議サービスアプリ ・フィルタリングソフトなど



あくまでも学習用ですので、ゲームアプリを勝手にダウンロードしたり、有害なサイトにアクセスしたりすることはできません。また、配付するタブレットは、豊中市からの貸与であり、卒業時や転退学時には、市に返却するものです。故意に破損故障させた場合は弁償となることがありますのでご注意ください。

ありがとうございます！！



6月から続けていただいているお掃除・消毒ボランティアのみなさん、本当にありがとうございます。皆さんのおかげで校内を清潔に保つことができています。12月19日には、環境委員さんが大掃除の企画もしてくださっていると聞きました。感謝の気持ちでいっぱいです。

再び、古タオルご寄付のお願い！！



一度使ったタオルは、捨てなければならないので、あんなにたくさんご寄付いただいた古タオルがほぼなくなってしまいました。新年を前にタオルの入れ替え等されましたら、ご寄付いただけると助かります。切って使いますので、バスタオルでも構いません。よろしくお願いいたします。